

令和2年度補正予算(案)の概要

(令和3年3月定例会提出 新型コロナウイルス感染症対策関連等補正分)

1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	45,818,040	578,190	46,396,230
特別会計	29,464,146	-	29,464,146
公営企業会計	11,548,010	-	11,548,010
特別会計	17,916,136	-	17,916,136
総額	75,282,186	578,190	75,860,376

2 補正予算の主な内容

(1) 一般会計(第10号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
45,818,040	578,190	46,396,230

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
国庫支出金	新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金	226,702	[衛生費]新型コロナウイルスワクチン接種事業費
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (総額)116,962千円	76,296	[総務費]新型コロナウイルス感染症対策持続化応援奨励金、北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金、新型コロナウイルス感染症対策路線バス運行支援奨励金
		28,266	[商工費]新型コロナウイルス感染症対策緊急事態措置協力金市町村負担金、新型コロナウイルス感染症対策「まいづる地域商品券」発行事業費
		8,600	[教育費](小学校費)学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費
		3,800	[教育費](中学校費)学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金	162,276	[衛生費]新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費
	道路メンテナンス事業補助金	31,350	[土木費]橋りょう長寿命化事業費

(国庫支出金)	(小学校) 学校保健特別対策事業費補助金	8,600	[教育費]学校施設新型コロナウイルス感染症 防止対策経費
	(中学校) 学校保健特別対策事業費補助金	3,800	[教育費]学校施設新型コロナウイルス感染症 防止対策経費
繰入金	基金繰入金	2,000	市道管理基金
市債	土木債	26,500	[土木費]橋りょう長寿命化事業費
計		578,190	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務 事業調
総務費	新規 新型コロナウイルス感染症対 策指定管理施設持続化応援 奨励金	25,000	今後の安定的な市民サービスの提供 を継続するため、指定管理者に対する 奨励金を交付	P1
	拡大 北近畿タンゴ鉄道支援事業 費補助金	8,196	京都丹後鉄道の安定的な運行による 地域交通の維持・確保及びビヨンド・コ ロナ社会における観光誘客等による地 域振興を図るための補助	P2
	新規 新型コロナウイルス感染症対 策路線バス運行支援奨励金	43,100	市民の移動手段を確保するため、感 染防止対策等を講じながら運行を継 続するバス運行事業者に対して奨励 金を交付	P3
衛生費	拡大 新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業費	162,276	新型コロナウイルスワクチン接種のた めに必要な体制整備に係る経費の増 額	P4
	新規 新型コロナウイルスワクチン 接種事業費	226,702	新型コロナウイルスワクチン接種に係 る経費	P5
商工費	新規 新型コロナウイルス感染症対 策緊急事態措置協力金市町 村負担金	64,090	緊急事態宣言に伴う営業時間短縮要 請に協力した事業者に京都府から支 給される「京都府緊急事態措置協力 金」に対する市町村負担金	P6
	新型コロナウイルス感染症対 策「まいづる地域商品券」発 行事業費	△ 35,824	決算見込みによる減額	
土木費	拡大 橋りょう長寿命化事業費	59,850	舞鶴クレインブリッジ復旧に係る事業 費の増額	P7
教育費	拡大 【小学校費】学校施設新型コ ロナウイルス感染症防止対 策経費	17,200	国内示を受けた感染症防止対策経費 の増額補正	P8
	拡大 【中学校費】学校施設新型コ ロナウイルス感染症防止対 策経費	7,600		
計		578,190		

③ 繰越明許費

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
4 衛生費	1 保健衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	162,276
		新型コロナウイルスワクチン接種事業	226,702
6 農林水産業費	3 水産業費	新型コロナウイルス感染症対策まいつる冬グルメキャンペーン事業費補助金	40,000
7 商工費	1 商工費	新型コロナウイルス感染症対策緊急事態措置協力金市町村負担金	64,090
		新型コロナウイルス感染症対策「まいつる地域商品券」発行事業	25,396
8 土木費	2 道路橋りょう費	橋りょう改修事業	123,250
10 教育費	2 小学校費	学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費	17,200
	3 中学校費	学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費	22,832

④ 債務負担行為

(単位:千円)

事項	期間	限度額	主な事務事業調
新型コロナウイルス感染症対策事業継続一時支援金給付事業費	令和2~3年度	100,000	P9

3 令和2年度末の基金残高、市債残高の見込み

(1) 基金残高 (令和2年度末見込み額)

(単位:千円)

区分	補正前見込み額	補正額	補正後見込み額
一般会計	8,997,715	△ 2,000	8,995,715
特別会計	1,110,464	-	1,110,464
計	10,108,179	△ 2,000	10,106,179

(2) 市債残高 (令和2年度末見込み額)

(単位:千円)

区分	補正前見込み額	補正額	補正後見込み額
一般会計	38,035,881	26,500	38,062,381
建設地方債	20,962,414	26,500	20,988,914
臨時財政対策債等	17,073,467	-	17,073,467
特別会計	35,469,516	-	35,469,516
計	73,505,397	26,500	73,531,897

令和2年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	新型コロナウイルス感染症対策指定管理施設持続化応援奨励金					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
事業費	25,000 千円			予算書	21 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況下において、事業活動への多大な影響を受けながらも利用者等の安全・安心を最優先とした施設運営を行う指定管理者に対して、当該施設のサービス提供体制を持続するとともに、ビヨンド・コロナに向けて更なる感染予防体制を確保・充実していくために必要な支援策を講じる。</p>
	<p>市の要請による施設の休止、キャンセル料の不徴収・還付等により生じた事業活動への影響を軽減し、今後の持続的なサービス提供体制とビヨンド・コロナに向けた感染予防体制を維持・充実するための奨励金を支給する。</p> <p>① 市の要請による施設休止等を行った施設に対して、感染予防対策の充実強化に資するための奨励金を支給 <支給額> 計2,750千円、11施設 ※1施設につき250千円 <対象施設：青葉山ろく公園、西市民プラザ、体育施設、赤れんがパーク、五老ヶ岳公園、農業公園、親海公園、勤労者福祉センター、商工観光センター、大丹生コミュニティセンター、東地区中心市街地複合施設></p> <p>② 令和2年度の収支を勘案し、今後の安定的な市民サービスの提供のため、特に必要と認められる施設について、上記①に加え、奨励金を上乘せして支給 <支給額> 計22,250千円、4施設程度を想定 <対象施設：令和2年度の収支状況を確認後、決定></p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	25,000	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	総務課	課長名	杉本 和浩	内線番号	1350
-----	-----	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 交通対策費
事業費	8,196 千円			予算書	21 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的	<p>京都丹後鉄道の安定的な運行による地域交通の維持・確保を図るため、同鉄道の運行会社に対して、沿線自治体（2府県及び5市2町）による協調支援を行う。</p>
事業の内容	<p>○京都丹後鉄道運行支援事業費補助金 新型コロナウイルス感染症による定期外運輸収入の大幅な減収等の影響を受ける中で運営を行っているWILLER TRAINS株式会社に対して支援を行うことで、京都丹後鉄道の安定的な運行継続を図る。</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	8,196	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	企画政策 課	課長名	山本 仁士	内線番号	1330
-----	--------	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 3

事業名	新型コロナウイルス感染症対策路線バス運行支援奨励金					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費
事業費	43,100 千円			予 算 書	21 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>市内路線バスは、新型コロナウイルス感染症の発生以降、外出自粛が続く中においても、通勤や通学、通院等の移動手段として減便することなく運行されている。今後も新型コロナウイルスの影響が長引くことが予想される中、市民の移動の足を確保するため、感染防止対策等を講じながら運行を継続するバス運行事業者に対して奨励金を交付する。</p>				
	事業の内容	<p>【交付対象】 京都交通路線バス、自主運行バス（岡田上バス、岡田中バス、池内バス、西大浦バス、青井校区バス、杉山・登尾バス、多門院バス）</p>			
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	
	国支出金	43,100	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（定額）		15
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	-			
担当課	企画政策	課	課長名	山本 仁士	内線番号 1330

令和2年度 主な事務事業調

No. 4

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費				
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 予防費
事業費	162,276 千円			予算書	23 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的	<p>新型コロナウイルスワクチンについては、今後国において供給が順次行われる見通しであるが、供給が可能となった場合に、速やかに接種が行えるよう、必要な体制を着実に整備する。</p>
事業の内容	<p>新型コロナウイルスワクチンの安全で、迅速かつ円滑な接種に向け、「舞鶴市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部」を中心としたワクチン接種の体制づくりを進め、コールセンターの開設、接種管理システムの構築、接種券や意向調査票など個人通知の郵送、衛生資材など必要物品の調達を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○コールセンターの開設 ○接種管理システムの構築 ○接種券等個人通知の郵送 ○医薬品、衛生資材等の調達 等

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	162,276	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金(10/10)	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	健康づくり 課	課長名	岸本 昭彦	内線番号	6200
-----	---------	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 5

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業費					
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
事業費	226,702 千円			予算書	23 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症については、その流行及び長期化により、市民の生命・健康はもとより、社会経済にも極めて大きな被害を及ぼしている状況にあることから、市民の健康を守り、いち早く安心感を供与するため、国の指示のもと必要な体制を整備し、安全で円滑なワクチン接種を実施する。</p>
事業の内容	<p>(対象者) 原則、居住地において接種を行うこととし、接種を受ける日に住民基本台帳に記録されている者を対象として行う。なお、ワクチンの供給が順次行われる見通しであることから、国が示す下記の優先接種対象者の順位付けに従い接種を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療従事者等 2. 65歳以上の高齢者 3. 基礎疾患を有する者、高齢者施設等の従事者 4. 上記以外の者 <p>(接種方法) 対象者全員に送付する接種券及び予診票を持参し、医師の予診を経て接種。1回目の接種後、21日以上（ファイザー社製の場合）の間隔を空けて2回目の接種を受ける。接種費用は全額公費負担。</p> <p>(接種体制) ファイザー社の製品を想定し、舞鶴市文化公園体育館や舞鶴東体育館など公共施設での集団接種から開始。以後、他社製品の動向を踏まえ、個別接種の実施を検討する。</p>

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳	226,702	新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金(10/10)	13
国支出金	-		
府支出金	-		
地方債	-		
その他	-		
一般財源	-		

担当課	健康づくり	課	課長名	岸本 昭彦	内線番号	6200
-----	-------	---	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 6

事業名	新型コロナウイルス感染症対策緊急事態措置協力金市町村負担金					
費目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業費	64,090 千円			予算書	25 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>令和3年1月に発令された緊急事態宣言に伴う営業時間短縮の要請に基づき、協力いただいた事業者に対し京都府から支給される「京都府緊急事態措置協力金」について、その一部を市町村にて負担する。</p>
事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症対策緊急事態措置協力金市町村負担金</p> <p>1. 負担対象期間：令和3年1月14日～2月7日（25日間） 2. 舞鶴市負担額：64,090千円 （①協力金61,500千円 ②事務費 2,590千円）</p> <p>【参考】京都府における営業時間短縮要請の概要 ○要請期間：令和3年1月14日～3月7日（53日間） ○対象施設：飲食店…飲食店（居酒屋を含む）、喫茶店等（宅配・テイクアウトサービスを除く） 遊興施設…バー、カラオケボックス等で、食品衛生法の飲食店営業許可を受けている店舗 ○要請内容：営業時間の短縮（午前5時から午後8時） ※ただし、酒類の提供は午前11時から午後7時 ○協力金：1店舗あたり、時短要請に応じた1日あたり6万円（定休日を除く）</p>

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	64,090	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額)	15
府支出金	-		
地方債	-		
その他	-		
一般財源	-		

担当課	産業創造・雇用促進 課	課長名	松岡 幸治	内線番号	1212
-----	-------------	-----	-------	------	------

令和2年度 主な事務事業調

No. 7

事業名	橋りょう長寿命化事業費					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	橋りょう費
事業費	59,850 千円			予算書	27 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	<p>支承部の損傷により、全面通行止めとしている舞鶴クレインブリッジについて、原因を特定し復旧工法を決定したため、補修工事を行い早期完成を目指す。</p>				
	事業の内容	<p>[対象施設] ○舞鶴クレインブリッジ (平) ・ 支承の復旧工事</p> <p>※国の補正予算措置により国庫補助金の追加内示を受け、必要な事業費を補正する。 ・ 補正後事業費 192,420千円 (既決予算額 132,570千円+今回補正予算額 59,850千円)</p> <p>[参考] ○舞鶴クレインブリッジ復旧費 計70,350千円 ・ 補修設計費 10,500千円 (12月補正) ・ 支承復旧工事費 59,850千円 (今回補正)</p>			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	31,350	道路メンテナンス事業補助金 (5.5/10)	15	
	府支出金	-			
	地方債	26,500	道路橋りょう債	19	
	その他	2,000	市道管理基金繰入金	17	
一般財源	-				
担当課	土木課	課長名	田中 洋	内線番号	2350

令和2年度 主な事務事業調

No. 8

事業名	学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費					
費目	款	教育費	項	小学校費 中学校費	目	学校管理費
事業費	24,800 千円			予 算 書	29・31 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	<p>コロナ禍の学校において、感染症対策の更なる強化と、子ども達の学びの充実、ビヨンド・コロナ時代に対応した教職員の資質向上に資する研修等、各学校の状況に応じた必要な取組を迅速かつ柔軟に実施する。</p>
事業の内容	<p>各小中学校の学校規模に応じて、一校あたり800千円～1,600千円を追加措置（国の3次補正を受けての増額補正）</p> <p><感染症対策等支援> 保健衛生用品等の追加購入経費や消毒作業に要する経費等の支援</p> <p><教職員の資質向上のための研修等支援> オンライン学習など感染症対策に資する研修等の支援</p> <p>【参考】令和2年度予算総額 121,700千円 ・第5号補正額 48,000千円 ・第6号補正額 48,900千円 ・第10号補正額 24,800千円</p>

財源	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
内 訳	国支出金	24,800	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(定額) 学校保健特別対策事業費補助金(1/2)	15
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	教育総務	課	課長名	植和田 浩行	内線 番号	2410
-----	------	---	-----	--------	----------	------

事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業継続一時支援金給付事業費 【債務負担行為】				
費目	款	商工費	項	商工費	目 商工振興費
事業費	— 千円			予 算 書	5 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>令和3年1月に発出された緊急事態宣言に伴い、飲食店の営業時間短縮や不要不急の外出・異動自粛の影響を受けて売り上げが減少したが、国の一時支援金の対象とならない市内小規模事業者・個人事業主に対し一時支援金を支給し、事業活動の継続を支援するため債務負担行為を設定するもの。</p>
事業の内容	<p>○新型コロナウイルス感染症対策事業継続一時支援給付金</p> <p>国の一時支援金の対象とならない市内小規模事業者及び個人事業主で、令和3年1月～3月のうち1ヶ月の売り上げが前年又は前々年同月比で30%以上50%未満減少したものに支援を行う。</p> <p>(1) 対象者 市内小規模事業者及び個人事業主 (2) 給付額 法人 40万円 個人 20万円 (3) 対象外事業者 京都府緊急事態措置協力金の支給要件を満たす者 緊急事態措置による時短要請に応じなかった者 国一時支援金の支給要件を満たす者</p> <p>※債務負担期間：令和2年度から令和3年度まで ※債務負担額：100,000千円</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	産業創造・雇用促進 課	課長名	松岡 幸治	内線番号	1212
-----	-------------	-----	-------	------	------